

市債(借入金)の残高

◆平成30年度末現在の残高

会 計	平成30年度末現在高
一般会計	369億9,379万4千円
特別会計	2億1,498万5千円
合 計	372億877万9千円

◆市債残高の推移

年度	一般会計	特別会計	公営企業会計
平成26年度末	401億円	2億円	192億円
平成27年度末	389億円	2億円	182億円
平成28年度末	398億円	1億円	176億円
平成29年度末	393億円	2億円	172億円
平成30年度末	370億円	2億円	166億円

市の財政 健全化判断比率と資金不足比率

◆健全化判断比率 地方公共団体等の財政の状況を、数値でわかりやすく把握するために算出する指標です。数値が「早期健全化基準」を越えると、財政健全化への努力がより厳しく求められることになります。

→大和郡山市の平成30年度決算にもとづく各指標は、すべての数値が「早期健全化基準」をクリアしています。

※「△」＝マイナスを表します		大和郡山市 平成30年度	(参考) 早期 健全化基準
実質 赤字比率	一般会計等の赤字の比率	黒字のため 数値なし (昨年と変わらず)	12.57%
連結実質 赤字比率	一般会計と特別会計・企業会計 全ての会計の赤字の比率		17.57%
実質公債費 比率	市債(借金)の単年度返済額の負担の重さを表す指標	12.6% (前年度比△0.1%)	25.0%
将来負担 比率	市債の残高や公社・第3セクターの債務など、負担しなければならない負債の大きさを表す指標	31.9% (前年度比△17.4%)	350.0%

◆資金不足比率 健全化判断比率と同様、公営企業の赤字の状況を表す指標。本市では、「水道事業会計」と「下水道事業会計」の2事業が対象。

→2事業とも、平成30年度決算額では資金不足額がないため、「経営健全化基準」をクリアしています。



平成30年度
こんなところにお金を使いました。

産業・環境

郡山城跡公園基本計画見直し事業	2,742万8千円
工場等設置奨励支援事業	4,516万4千円

子育て・教育

小学校トイレ全面改修事業	598万3千円
(仮称) 平和認定こども園建設事業	942万9千円
やまと保育園分園施設整備事業	3,682万4千円
郡山西保育園施設整備事業	1億9,595万6千円
中学校空調設備整備事業	2,408万5千円
小中学校ICT環境整備事業	2,399万4千円
放課後児童対策事業補助事業(延長保育助成)	224万3千円
産後ケア事業	9万2千円
親子たんとん広場日曜日開催事業	22万円
平和幼稚園移設事業	4,357万5千円

協働のまち

庁舎建設事業	1億1,784万9千円
シティプロモーション事業	538万2千円

安全・快適な暮らし

流域貯留浸透事業(小川町)	701万5千円
片桐東団地建設事業	1億8,599万9千円
都市計画道路城廻り線街路事業	9,186万7千円
市道北廻り線橋梁耐震補強事業	6,622万3千円
消防団庫耐震化事業	4,136万8千円
市道伊豆七条高野線道路新設事業	116万3千円
都市公園長寿命化対策事業	4,138万3千円

健康・福祉・生きがづくり

「古事記と宇宙」開催事業	169万6千円
未就学児医療費助成現物給付方式導入事業	434万円



他にも大和郡山市独自にこのような事業を実施しました。

- 幼児二人同乗用自転車購入補助事業 ———— 253万7千円
- 福祉タクシー助成事業 ———— 878万5千円
- 障害者(児)介護手当給付事業 ———— 2,129万1千円
- 高齢者生活支援対策事業 ———— 157万7千円
- 一般不妊治療費助成事業 ———— 304万5千円

